

令和8(2026)年度9月補正予算案について

○ 編成方針

今回の補正予算は、引き続き厳しい財政状況の中、「栃木県行財政改革大綱2026～2030」を踏まえつつ、県民生活に関わる緊要な課題に適切に対処することとして編成した。

○ 補正予算の特徴

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 中東情勢・物価高騰への対応 | 2 安全で安心な暮らしの実現 |
|-----------------|----------------|

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	200 億 7,397 万円
2 補正後累計	9,814 億 7,019 万円
【令和7(2025)年度9月補正後予算額	9,326 億 5,335 万円 比 105.2%】
3 補正の財源	
(1) 利子割清算金	18 億 8,600 万円
(2) 分担金及び負担金	1,720 万円
(3) 国庫支出金	110 億 7,961 万円
(4) 寄附金	1 億円
(5) 繰入金	6 億 4,799 万円
(6) 繰越金	2 億 1,704 万円
(7) 諸収入	30 億 4,013 万円

(8) 県債 30 億 8,600 万円

○ 令和8(2026)年度末県債残高見込み 1 兆 733 億 6,082 万円

(臨時財政対策債等※除く 5,707 億 6,916 万円)

※臨時財政対策債、減収補てん債、災害復旧事業債、国土強靱化対策関連事業債

Ⅱ 債務負担行為 1,050 億 5,775 万円